

令和元年度 ICT活用研修会 実施要領

- 1 要 旨 県では、建設現場の生産性・安全性向上、労働者不足への対応など、建設産業が直面する様々な課題に対応していくため、建設ICTの導入・普及を積極的に進めており、平成30年度からはICT活用工事の試行を実施しています。本講習会では、ICT活用工事の流れや、ICT技術の便利な活用方法等を紹介することにより、ICTへの理解を深め、積極的な導入に向けての参考としていただくことを目的とし、実際のICT計測器を使用した体験型研修会を実施します。
- 2 対象者 県・市町村職員及び建設業関係者 約50名
- 3 日 時 令和元年12月 5日(木)
- 4 場 所 【講義】
富山県建設会館4階「大会議室」(富山市安住町3-14)
【現地実習】
県庁前公園(予定)

5 日 程

時 間	科 目	講 師
12:50 ~ 13:15	(受 付)	
13:15 ~ 13:20	オリエンテーション	建設技術企画課
13:20 ~ 14:10	【講義】 i-Construction とは	CONTACT 別添参照 (トプコン)
14:10 ~ 14:20	休憩	
14:20 ~ 15:10	【講義】 3D設計データ作成について	CONTACT (建設システム)
15:10 ~ 15:30	【講義】 3D計測概要説明	CONTACT (トプコン)
15:30 ~ 15:40	休憩(現地実習場所へ移動)	
15:40 ~ 16:30	【現地実習】 3D計測実演(屋外) ・レーザースキャナ、TS/GNSS、ワゾン測量等の実演	CONTACT (建設システム/トプコン)
16:30 ~ 16:40	休憩(建設会館へ移動)	
16:40 ~ 17:10	【講義】 点群データ作成処理について	CONTACT (建設システム)
17:10 ~ 17:15	質疑応答 アンケート記入	

6 その他

- 1)会場には駐車場がないので、公共交通機関か民間駐車場(受講者負担)をご利用下さい。
- 2)現地実習は、雨天決行のため、必要に応じ雨具(雨合羽)等を準備してください。

CONTACTについて

2016年度より国土交通省主導の下、i-Constructionが始まり、様々な課題が見えてくるとともに国からの発注業務に加え、地方自治体からの発注が本格化するフェーズに差し掛かっています。

こうした状況下で、3Dデータを如何にハンドリングするかが生産性向上のポイントとなると考え、3Dデータをハンドリングするメーカー有志が集まり i-Construction の普及を推進するために設立したグループとなります。

CONTACTの活動内容

- i-Construction を含む建設分野の最新情報の共有と知識の習得
- i-Construction 普及への課題の理解と対策
- 地方自治体へ i-Construction 普及を推進させるための活動

CONTACTメンバー



アドバイザー  一般社団法人 日本建設機械施工協会
施工技術総合研究所